

【議題 1】

平成30年度 事業報告及び会計決算について

I 平成30年度 事業報告

1 法人運営事業

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催

| 会 議 | 開 催 日 | 内 容 |
|-------------|-------------------|--|
| 第1回 理事会 | 平成30年 6月12日(火) | 第1号議案 平成29年度事業報告(案)及び会計決算(案)について 第2号議案 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の招集について 第3号議案 定時評議員会の招集ならびに提出議題について |
| 第2回 理事会 | 平成30年 8月31日(金) | 第1号議案 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の招集について |
| 第3回 理事会 | 平成31年 3月27日(水) | 第1号議案 須磨太鼓基金積立資産の須磨区子ども連合会への譲渡について 第2号議案 経理規程の改定について 第3号議案 平成30年度補正予算(案)について 第4号議案 2019年度委託契約の締結について 第5号議案 2019年度事業計画および会計予算(案)について 第6号議案 評議員会の招集ならびに提出議案について |
| 第1回 評議員会 | 平成30年 6月28日(木) | 第1号議案 平成29年度事業報告(案)ならびに会計決算(案)について 第2号議案 理事の選任について |
| 第2回 評議員会 | 平成31年 3月27日(水) | 第1号議案 須磨太鼓基金積立資産の須磨区子ども会連合会への譲渡について 第2号議案 平成30年度補正予算(案)について 第3号議案 2019年度 事業計画および会計予算(案)について |
| 監事監査 | 平成30年 6月6日(水) | 平成29年度業務執行状況及び財産の状況に関する監査 |

(2) 評議員選任・解任委員会の開催

| 会 議 | 開 催 日 | 内 容 |
|-----------------|-------------------|------------------|
| 評議員選任・ 解任委員会 | 平成30年 6月20日(水) | 1. 評議員候補者の選任について |

(3) 理事長感謝状贈呈式の開催

| 開 催 日 | 各 部 門 | 個 人 | 団体・グループ |
|----------------|------------|-----|---------|
| 平成30年6月12日(火) | 善意銀行の部 | 3 | 7 |
| 平成30年10月31日(水) | ボランティア活動の部 | 5 | 4 |

2 高齢者福祉の推進

(1) 地域支え合い活動の推進

高齢者が住みなれた地域で、安心して生きがいのある生活ができるよう、関係団体と協働し、友愛訪問活動やふれあい給食会活動等への支援を通じて、地域で互いに支え合える見守り体制の仕組みづくりを推進した。

①地域支え合い推進員との連携

区内8か所のあんしんすこやかセンターに配置された地域支え合い推進員と連携し、見守り希望者や地域の方からの相談・通報への対応や、見守りが手薄な地域への暫定的な訪問活動、高齢者生活情報等の提供、介護予防の推進やコミュニティづくり支援等の地域支え合い活動の支援を行った。

ア) 地域見守り連絡会の開催 (開催回数 139回)

民生委員児童委員協議会を単位に、見守り活動の課題や個別ケースの対応を検討し、活動に関する情報交換を行う地域見守り連絡会を開催した。

イ) 情報紙「赤灯台」の発行 (発行回数 4回)

地域支え合い推進員・見守り推進員が主体となり、地域の高齢者の身近で役に立つ情報を発信する、情報紙「赤灯台」を発行した。

②見守り推進員 (高齢世帯生活援助員) による活動

区内5か所のあんしんすこやかルームに、6名の見守り推進員 (高齢世帯生活援助員) を配置し、災害復興公営住宅等に居住する高齢者等が、生きがいをもって安心して生活することができるよう、高齢者自立支援拠点づくり事業や地域での交流拠点の運営支援を行った。

| 対象住宅 | 開設場所 | ルーム名 |
|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------|
| 市営古川住宅 (たかとりあんしんすこやかセンター圏域) | 同住宅住戸 (平成27年度より南須磨南地区集会所にて開設) | あんしんすこやかルーム 「コスモス」 |
| 市営若草住宅 (白川あんしんすこやかセンター圏域) | 同住宅集会所 | あんしんすこやかルーム 「若草」 |
| 市営横尾住宅 (妙法寺あんしんすこやかセンター圏域) | 同住宅住戸 | あんしんすこやかルーム 「おひさま」 |
| 市営竜が台住宅 (名谷南あんしんすこやかセンター圏域) | 同住宅住戸 | あんしんすこやかルーム 「ひだまり」 |
| 市営東落合住宅 (名谷あんしんすこやかセンター圏域) | 同住宅住戸 | あんしんすこやかルーム 「いろは」 |

(2) ひとりぐらし高齢者友愛訪問活動の支援

ひとりぐらし高齢者等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、民生委員・児童委員と協力して、訪問等により安否確認を行っている友愛訪問グループに対して、活動の支援を行った。

- ・グループ数 138グループ (ボランティア 724人)
- ・対象高齢者数 2,342人
- ・安否確認回数 194,898回

(3) ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会活動の支援【拡充】

ひとりぐらし高齢者等を対象に閉じこもり防止やコミュニティへの参加を目的に実施している区内のふれあい給食会の活動支援を行った。今年度は新たに、実施団体同士のつながりづくりや運営支援を目的とした研修・交流会を実施した。

- ・グループ数 38 グループ (ボランティア 678 人)
- ・対象高齢者数 1,724 人
- ・開催回数 492 回

①衛生管理研修・情報交換会

- ・開催日 平成30年8月9日(木)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・参加者 33名

②食品賠償保険説明・情報交換会

- ・開催日 平成31年2月27日(水)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・参加者 33名

(4) テレホンサポート事業

ボランティア(テレホンサポーター)が週2回、区内のひとりぐらし高齢者(希望者)宅に安否確認を兼ねて電話をかけ、話し相手や相談等を行った。

- ・実施日数 85日
- ・ボランティア数 13人
- ・利用者 23人
- ・通話回数 1,269回

(5) 高齢者見守り調査の実施

民生委員・児童委員の協力により、過去1年間に新たに「70歳以上の単身高齢者」または、「75歳以上の高齢者のみの世帯」、以前の調査において見守り不要と返信していた75歳以上の単身高齢者等の訪問調査を行い、日頃の見守りが必要な高齢者の状況を把握した。

(6) 歩行杖の交付

高齢者の社会参加の促進及び安全の確保を目的に、「赤い羽根共同募金」の配分金や「善意銀行」の預託金を活用し、区内在住の70歳以上の高齢者に歩行杖を交付した。

- ・交付実績 893本(本区 353本・北須磨支所 540本)

3 障がい者福祉の推進

(1) 須磨区自立支援協議会との連携

地域で生活する障がい者のくらしを支える取り組みとして、須磨区自立支援協議会が開催する各部会に参加し、連携、協力を行った。

①すまいんど部会への参加

障がい者福祉事業所等の自主製品の質の向上と販路の拡大を目的に活動し、「手づくりひろばSumacia」等各種行事で販売補助等を行った。

②就労支援部会への参加

就労支援に関する情報や、支援方法等の共有を図るため、関係機関と連携し、研修会等に参加、支援を行った。

③まなぼー!!部会への参加

障がいがある人が、地域で暮らす際に抱える課題や問題点を、具体的な事例から学び共有した。また、地域住民が「障がいについての理解」を深める機会となるような啓発映画会等の参加、支援を行った。

④ともいき部会への参加

地域に住む障がい者とのつながりを広げ、相互理解のための情報発信として、一般市民に対する、障がいや災害時要援護者支援に関する啓発活動（須磨区防災訓練への協力）に連携、協力を行った。

⑤親子部会への参加

発達等の気になる子どもと保護者の支援と交流を目的に活動し、「動作法でリフレッシュ！」等の各種講習に参加し、支援を行った。

また、発達気になる子どもと家族のための情報冊子、「すまっこナビ」をもとに、情報提供・啓発活動を行った。

(2) 手話入門講座の開催

須磨区聴力言語障害者福祉協会と連携し、挨拶や自己紹介等の簡単な日常会話ができる程度の手話技術を学ぶとともに、聴覚障がい者への理解を深め、将来的に手話ボランティアとして活動していくために必要な知識を得ることを目的に開催した。

- ・開催日時 平成30年5月11日(金)～平成30年9月28日(金) 全20回
14:00～16:00
- ・場 所 大黒地域福祉センター
- ・参加者 16人(修了者数 13人)

(3) 夏休み親子手話教室の開催

須磨区内の小学生と保護者を対象に、あいさつや自己紹介等の簡単な手話の習得と聴覚障がい者への理解を深めることを目的に夏休み親子手話教室を開催した。

- ・開催日時 平成30年8月5日(日) 10:00～12:00
- ・場 所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・協 力 須磨区聴力言語障害者福祉協会、手話サークル ころこ、
神戸女子大学手話部「翼」
- ・参加者 小学生42名 保護者32名

(4) 福祉施設との地域交流推進事業の支援

施設と地域住民との交流を目的に開催されるヨハネ祭やおいでやすカーニバル等の事業を支援した。

(5) 須磨音楽の森への出店調整

「須磨音楽の森」において、区内の障がい者福祉事業所の出店を調整し、事業所製品の販売を行った。

- ・開催日 平成30年5月19日(土)
- ・場 所 須磨離宮公園
- ・出店数 6事業所

4 児童福祉の推進

(1) 児童館の管理運営

①児童館9館、および4ヶ所の学童保育コーナーの管理運営

《平成30年度 児童館利用状況》

| 児童館名 | 年間利用者数 | 1日平均利用者数 | 放課後児童クラブ 在籍者数(人) (31年3月末) | 運営委員会 開催日 |
|----------------------------------|------------------------------|-------------------|---------------------------------|--------------|
| 板宿 | 20,735 | 72 | 58 | 6月26日 |
| たかとり | 19,038 | 66 | 61 | 7月10日 |
| 大黒 だいち学童保育コーナー | 19,549 ※16,329 | 68 ※57 | 72 ※56 | 6月13日 |
| 妙法寺 | 12,140 | 42 | 41 | 6月25日 |
| 高倉台 | 14,295 | 50 | 40 | 6月14日 |
| 落合 南落合学童保育コーナー 東落合学童保育コーナー | 29,466 ※17,674 ※10,081 | 102 ※61 ※35 | 43 ※86 ※39 | 6月29日 |
| 横尾 横尾学童保育コーナー | 16,253 ※9,925 | 56 ※34 | 51 ※44 | 6月21日 |
| 東須磨 | 24,285 | 84 | 61 | 6月19日 |
| 若草 | 15,868 | 55 | 45 | 6月27日 |
| 合計 | 171,629 ※54,009 | 66 ※46 | 472 ※225 | |

※学童保育コーナー人数

②神戸市放課後子どもプラン事業(横尾小学校 のびのびひろばの運営)

・年間利用者数 7,659人(1日平均利用者数 38人)

(2) 児童館の運営支援

①児童館巡回相談・支援 職員研修の実施

市社協運営児童館・学童保育コーナーに加え、社会福祉法人及び地域団体が運営する以下の5児童館及び3学童保育コーナー対象として、巡回相談や職員研修を実施した。

- ・神の谷児童館(運営:神の谷ふれあいのまちづくり協議会)
- ・北須磨児童館(運営:社会福祉法人 北須磨保育センター)
- ・松風児童館(運営:社会福祉法人 豊友会)
- ・白川台児童館(運営:社会福祉法人 泰福社会)
- ・菅の台児童館(運営:菅の台ふれあいのまちづくり協議会)
- ・西落合学童保育コーナー(運営:神の谷ふれあいのまちづくり協議会)
- ・松尾学童保育コーナー(運営:社会福祉法人 泰福社会)
- ・竜が台学童保育コーナー(運営:菅の台ふれあいのまちづくり協議会)

②拠点児童館事業の支援(落合児童館)

地域の子育て支援の拠点児童館として、以下の専門講座を実施した。

ア)子育てシニアサポーターの活動支援 登録者数21人(延べ活動人数 163人)

イ)子育て専門講座

a. 赤ちゃんとのふれあい講座 (4回連続講座・年2回)

・参加人数 親子21組

ウ)指導者向け講座 (対象:児童館・保育所・幼稚園職員など)

a. 保育現場で活かすインリアル・アプローチ (2回連続講座)

・参加人数 延べ37人

エ)区の特性に基づく事業

a. マッサージ・インスクール (対象:区内小学4~6年生、3日間)

2日間マッサージを学び、3日目に地域の高齢者の方を対象に実習を行った。異世代交流(高齢者、乳幼児保護者)においてコミュニケーションのツールとしてスキルを活かしていく。

・実習者 12人

b. 遊びのマルシェ

遊びの講師として、区内児童館・コーナーへの派遣、区内児童館指導員や放課後児童支援員へのあそびの相談や研究を行う。

・実施回数 3回(延べ参加人数92人)

オ) Jidoukan-café(ジェイカフェ) (39回実施)

・参加人数 親子16組(延べ参加人数332人)

カ) Jidoukan-Lunch(ジェイランチ)

a. こどものおべんとうひろば

昼食持参の自由来館の小学生が利用。保護者が就労等により自宅不在で放課後児童クラブを利用していない小学生にとって居場所となった。(子育てシニアサポーター連携)

・実施回数 77回(延べ参加人数560人)

b. 昼食づくりと会食

子ども自身が調理できる力を持つことと、地域の方との相互見守りのきっかけづくりを目的に実施。(花谷ふれあいのまちづくり協議会連携)

・実施回数 1回(延べ参加人数36人)

キ)とんで!はずんで!たのしいスポーツ

発達がゆっくりな子どもとその家族が身近な地域で気軽のスポーツにふれる機会とカフェタイムで保護者交流を深めたり、情報交換を行った。

(市社協障害者スポーツ振興センター、ユースプラザKOBÉ・WESTとの連携)

・実施回数 2回(延べ参加人数46人)

③児童館事業活動への支援

子どもの遊びプログラム派遣事業(世代間交流の推進)

・開催日 平成30年7月~11月

・内容 ア)乳幼児と小学生や中学生、高齢者との交流事業のプログラム提供、講師派遣を実施した。

イ)児童健全育成事業として実施する世代間交流の行事をコーディネートを行なった。

・回数 14回

・参加者 全児童館参加者 合計667人

(3) 児童館合同行事の開催

児童館において、子どもたちが様々な世代の方と交流して、思いやりの心を育むとともに、児童館事業の広報活動を行った。

①高齢者との交流事業の実施

- ・開催日 平成30年6月～平成31年3月
- ・内容 子ども達が手紙と手づくりのプレゼントを渡したり、高齢者と歌を歌ったり、遊んだりするなどの交流を行った。
- ・参加者 子ども781人、大人1,604人(うち高齢者1,129人) (合計2,385人)

②「グリーンフェスタこうべ 2018」への出店

- ・開催日 平成30年10月6日(土)
- ・場所 神戸総合運動公園
- ・内容 アニマル風船づくり、児童館PR、チラシ配布、写真パネル展示
- ・参加者 幼児 325人、小学生 147人、中高生 9人、
大人 360人 (合計841人)

③須磨区児童館パネル展示

- ・開催日 平成30年12月3日(月)～14日(金)
- ・場所 須磨区役所1階ギャラリー
- ・内容 児童館の紹介などのパネル展示を通して児童館への理解を深めた。

(4) 地域子育て推進事業の実施

地域における子どもの見守りとともに児童健全育成を目的とした行事や、親子のコミュニケーション促進と子育て力の向上を目的とした行事等を実施した。

また、児童館職員や子育てコーディネーターを地域の関係機関・団体に派遣するなどし、子育てのコミュニティづくりを推進した。

①子育てコミュニティ育成事業

地域における子育てコミュニティづくりを目的に実施した。

| 児童館名 | 回数 | 主な内容 |
|------|----|-------------------------------------|
| 板宿 | 3 | カプラで遊ぼう、万華鏡作りと絵本読み聞かせ、親子ふれあい凧揚げ |
| たかとり | 5 | なつまつり、盆踊り大会、ハロウィンパーティ、おもちゃつき大会 他 |
| 大黒 | 6 | 盆踊り・夜店、茶道に挑戦しよう、みたらし団子を作ろう 他 |
| 妙法寺 | 8 | 新緑のお茶会、夏休みの工作、年末お楽しみ会、クリスマスリース作り 他 |
| 高倉台 | 6 | 七夕まつり、ハロウィン、年忘れカーニバル、おたのしみビンゴ 他 |
| 落合 | 15 | エコクッキング、落合っ子フェスタおもしろゲーム大会、防災訓練 他 |
| 横尾 | 3 | なつまつり、ハロウィン仮装ラリー、わくわくおたのしみ会 |
| 東須磨 | 5 | 交通安全教室、ファミリー運動会、マラソン大会、親子バレーボール大会 他 |
| 若草 | 10 | 竹ご飯とまが玉づくり作り、お芋料理、あつまれ!もうすぐ1年生 他 |
| 合計 | 61 | |

②須磨区子育て支援ネットワーク会議、地域連絡会への参加

子育て支援に関わる機関、地域団体等が参加するネットワークの構成メンバーに加わり、子育て支援を推進するための情報交換、協議を行った。

- ・実施回数 平成30年5月～平成31年2月（合計 53回）

③須磨区出前親子館の実施

- ・開催日 平成30年6月～平成31年3月（合計 7回）
- ・場所 地域福祉センター、集会所など4か所
- ・内容 児童館職員等を講師に親子ふれあひあそびを実施した。
- ・参加者 乳幼児 110人、大人 95人、ボランティア・スタッフ 47人（合計 252人）

④「子ども見守り」活動の実施

- ・開催日 平成30年11月5日（月）、11月8日（木）
- ・場所 横尾児童館 遊戯室
- ・内容 子ども自ら災害に対して身を守るすべを身につけることを目的に小学生や親子対象に、学ぶだけでなく実践する中で地域の中での自助の力を高める。
- ・参加者 幼児16人、小学生26人、中学生6人、大人14人
ボランティア・スタッフ 13人（合計 75人）

⑤「子どもヘルパー」活動の実施（高倉台児童館、落合児童館、大黒児童館）

- ・実施回数 年間合計 51回
- ・場所 各児童館及び児童館周辺地域、施設等
- ・内容 子ども達が地域活動のお手伝いやボランティア活動等、自分たちで企画準備実施など行ない、地域の中で活躍する中で思いやりや奉仕の心を培うことを目的に実施した。（地域ふれあひ交流、乳幼児とのふれあひ、梅見の会のお手伝い、共同募金の街頭募金活動等）
- ・活動人数 延べ 482人（登録数 75人）

⑥「インファントマッサージ教室」の実施

- ・実施日 平成30年6月～平成31年2月（合計 76回）
- ・内容 日本インファントマッサージ協会公認インストラクターによる親子向けの指導を実施した。
- ・参加者 乳児と母親 113組（合計 236人）

⑦子どもの居場所づくりの支援

現地確認や情報提供、相談、立ち上げ支援、情報交換会を実施した。

<情報交換会>

- ・実施日 平成30年8月9日（木）
- ・内容 食品衛生管理研修および情報交換
- ・参加者 11名
- ・対象団体 こども食堂等・・・6ヶ所
学習支援・・・2ヶ所
こどもおべんとうひろば・・・2ヶ所（落合児童館・板宿児童館）

5 地域福祉の推進

(1) 地域福祉ネットワーク事業

既にある制度や福祉サービスでは、解決が困難な悩みや困りごとなどの福祉的な課題に、地域の方々や専門機関と共に取組み、制度の狭間や複合化した福祉課題の解決に向けたネットワークづくりを推進した。

①地域福祉の担い手の発掘および育成支援

民生委員・児童委員の後継者の確保や地域福祉活動の担い手不足の課題を解消するため「楽しい・おもしろい」という観点により、地域つながり・人つながりのアイデアを生み出すワークショップを実施した。

ア) 楽しく人がつながるアイデアを考えるワークショップ 2018 キックオフ講演会

「まなざしのデザイン 地域の見方を変える方法」

- ・開催日 平成30年10月13日(土)
- ・場 所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・講 師 ハナムラ チカヒロ氏(ランドスケープアーティスト)
- ・参加者 46人

イ) 楽しく人がつながるアイデアを考えるワークショップ

- ・開催日 平成30年11月18日(日)～12月23日(日)(全4回)
平成31年1月20日(日)※アイデア発表会実施
- ・場 所 須磨区役所4階多目的会議室、新長田ピフレホール、
R3すまハウス、リバティールームカーナ
- ・講 師 山村 幸則氏(美術家)
- ・参加者 延べ88人

②すまコミュニティビジネス大学

シニア世代が自らのキャリアやスキルを生かして、コミュニティビジネスの手法を活用して地域の課題解決に取り組むことにより、活動者自身の生きがいの創出、地域の有償福祉活動の育成、地域の課題解決を目指すことを目的として実施した。

- ・開催日 平成30年8月22日(水)～11月14日(水)(全6回)
平成31年1月29日(火)※コミュニティビジネス企画発表会
- ・場 所 須磨区役所2階会議室
- ・講 師 畠 健太郎氏(プリズムデザインラボ代表)
- ・参加者 延べ85名

③須磨区 人がつながるキックオフ企画 「みんながつながる楽しい出会いの場」

人がつながるアイデアを考えるワークショップやすまコミュニティビジネス大学参加者、民生委員・児童委員が集まり、須磨が好きでつながる「すまふらっとコミュニティ」のスタートとして開催した。

- ・開催日 平成31年3月16日(土)
- ・場 所 須磨区役所4階多目的会議室
- ・講 師 畠 健太郎氏(プリズムデザインラボ代表)
- ・参加者 37人

(2) 在宅介護者支援事業

介護をしている方々が胸のうちの語りあい、介護に関する情報交換を行うことを目的として結成された「須磨区介護者の会『すまいる』」の活動支援を行った。

- ・交流会 月1回実施
- ・会報 年4回発行
- ・会員数 34人

(3) コミュニティサポートグループ育成支援事業

住民相互で見守り、支え合える地域づくりを推進することを目的として、あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員・見守り推進員と連携して、地域住民が主体となり地域貢献やコミュニティづくり、介護予防に資する活動を行うグループの結成・育成支援を行った。

- ・支援グループ数 25グループ

(4) 生活支援・介護予防サポーターフォローアップ研修

神戸市主催による、生活支援・介護予防サポーター養成研修修了生の活動支援と交流を目的にフォローアップ研修をボランティア交流会と併せて実施した。

- ・開催日 平成31年3月6日(水) 13:00~15:30
- ・内容 修了生同士および区内ボランティア活動者との情報交換
- ・参加者 9名

(5) 見守りネットワーク会議の開催

地域見守り活動の一層の推進を目的とし、各あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員が中心となり、民生委員・児童委員、友愛訪問ボランティア、区社協等の地域活動者及び団体が参加する見守りネットワーク会議を開催した。

- ・開催回数 74回

(6) 「神戸市須磨区社会福祉法人連絡協議会」への支援

須磨区の高齢・障がい・児童・保育等の社会福祉事業を運営する社会福祉法人が連携して地域福祉課題にアプローチし、地域社会への貢献をめざす、須磨区社会福祉法人連絡協議会(愛称:ほっとかへんネット須磨)の開催を支援した。

①役員会 5回

②実務者会 2回

③全体研修会

- ・開催日 平成31年2月25日(月)
- ・場所 須磨区役所4階 多目的会議室
- ・内容 a. 社会福祉法人の地域貢献について
講師:井塚 啓文氏(兵庫県社会福祉法人経営協議会地域福祉推進委員会)
b. 社会福祉法人における「相談援助技術」
講師:神澤 創氏(帝塚山大学 心理学部 心理学科教授)

④「ほっとかへん通信」の発行 2回

(7) 公募助成事業「こすもスマイル助成」による居場所づくり支援

須磨区内の地域団体やボランティア等が取り組む「居場所づくり」事業等を支援するために、共同募金と善意銀行を財源として、外部委員の審査による公募助成事業を行った。

| | | | |
|-------|-------------|--------------|-----------|
| ・申請団体 | 5 団体 | | |
| ・助成決定 | 5 団体 (5 事業) | 合 計 | 205,000 円 |
| | | 備品費助成・・・1 事業 | 100,000 円 |
| | | 運営費助成・・・4 事業 | 105,000 円 |

6 ボランティアセンターの運営

「ボランティアをしたい人」と「ボランティアを必要としている人」をつなぐ中間支援組織として、人と人が支え合う仕組みづくりを構築し、地域活動の推進を行った。

(1) 登録・紹介

| | |
|-------------|--------------------------------|
| ・登録者数 | 個人 210 人 / 団体 193 団体 (3,668 人) |
| ・依頼件数 | 270 件 (紹介人数・団体数 371 件) |
| ・その他相談、情報提供 | 2,407 件 |

(2) ボランティア活動の支援

ボランティア活動を推進するため、須磨区内で活動するボランティアグループに対して助成を行うとともに、ひょうごボランティア基金の県民ボランティア活動助成の受付を行った。

- ・地域ボランティア活動助成 15 件・・・1 グループ 15,000 円を限度に助成
- ・ひょうごボランティア基金県民ボランティア活動助成申請受付 78 件 (エントリー数 81 件)

(3) 須磨区ボランティア連絡会「須磨ネット」の事務局運営

センター登録のボランティアグループ代表者の有志が集まり結成している須磨区ボランティア連絡会「須磨ネット」の事務局として、連絡会の開催や「グリーンフェスタ 2018」での共同募金活動等での活動支援を行った。

- ・開催回数 12 回 (第 1 水曜日開催・地域活動支援コーナー他)
- ・参加団体 16 団体

(4) ボランティア保険の受付・請求

- ・受付件数 662 件
- ・請求件数 26 件

(5) 機材 (リソグラフ、車いす、高齢者疑似体験セット、もちつきセットほか) の貸出

- ・貸出件数 363 件 (リソグラフ 284 件 その他機材貸出 79 件)

(6) ボランティア講座・交流会の実施

① 絵手紙ボランティア研修&交流会

絵手紙ボランティアの技術向上と情報交換を目的に、4 グループ (一期一絵・ほほ絵み・そよかぜ・チューリップ) の研修と交流会を開催した。

- ・開催日 平成 31 年 3 月 8 日 (金)
- ・場 所 大黒地域福祉センター
- ・講 師 日本絵手紙協会 公認講師 坂倉 知子 氏
- ・参加者 26 名

②スクールボランティア養成講座（全3回）

学校で学ぶ発達等の気になる児童・生徒への支援活動の一步を踏み出すことを目的に開催した。

・参加者 延べ34人

| | 開催日 | 場 所 | 内 容 |
|---|-----------------------------|-----------------|---|
| 1 | 平成30年 5月15日（火） | 須磨区役所 201会議室 | 「学校でのボランティア活動について」 講師：motto ひょうご 事務局長 栗木 剛 氏 |
| 2 | 5月16日（水） ～28日（月） の内1日 | 各小学校 体験 | 板宿・松尾・西須磨・北須磨・神の谷・菅の台・横尾 |
| 3 | 5月29日（火） | 須磨区役所 201会議室 | 「発達の原因になる児童たちへの支援について」 講師：放課後等デイサービスよりみちクラブ 北村 淳 氏 |

③スクールボランティア交流会

ボランティアと学校の先生とのコミュニケーションが深まることで、支援が必要な子どもたちが安心して学校生活を送れることを目的に交流会を開催した。

- ・開催日 平成30年8月3日（金）
- ・場 所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・内 容 スクールボランティア同士の交流と先生方との話し合い
交流タイム① 学校ごとのボランティアと先生との意見交換
交流タイム② 先生のみボランティアのみの情報交換
交流タイム③ 他校のボランティアと先生との情報交換
- ・参加者 36人

④福祉体験グッズ使い方講座

福祉体験の必要性を考えるとともに、当会で貸出している福祉学習資材をもとにした福祉体験の方法について知る機会を提供する講座を開催した。同時に、神戸市社会福祉協議会「障がいサポーター養成講座」を開催した。

- ・開催日 平成30年7月13日（金）
- ・場 所 須磨区役所 2階 201会議室
- ・参加者 13名

⑤出演ボランティアまつり ～ こすもすステージ ～

センター登録団体の日頃の活動を、地域や施設等の方に向けてPRするとともに、ボランティア同士の交流と情報を共有する場とすることを目的に開催した。

また、永年活動しているボランティアに対して理事長感謝状贈呈式も同時に開催した。

- ・開催日 平成30年10月31日（水）
- ・場 所 須磨区民センター 大ホール
- ・出演団体 登録ボランティア（団体・個人）12団体・個人5名
- ・参加者 61人

⑥ボランティア交流会（同時開催：生活支援・介護予防サポーターフォローアップ研修）
センター登録の団体及び個人のボランティア活動者を対象に、ボランティア同士の情報や意見交換を通し、より充実した活動につなげることを目的に開催した。

- ・開催日 平成31年3月6日(水)
- ・場所 須磨区役所 4階多目的会議室
- ・内容 コミュニケーション麻雀を活用したアイスブレイク等について学び、参加者同士の情報交換会を行った。
講師：あそび工房もくもく屋 事務局長 田川 雅規氏
- ・参加者 46人（内生活支援・介護予防サポーター養成講座修了生9名）

（7）ボランティア活動の啓発

①絵手紙ボランティア活動

- ・内容 絵手紙ボランティア入門講座修了生等が、ひとりぐらし高齢者等（登録者219人）へ定期的に絵手紙を送る活動を実施した。
また、須磨区役所庁舎1階東側通路にて、絵手紙作品を常設展示した。
- ・活動人数 47人

②「グリーンフェスタこうべ2018」への参加

- ・開催日 平成30年10月6日(土)
- ・内容 須磨ネットによるブース出展及びボランティア活動の啓発及び赤い羽根共同募金活動を行った。

（8）須磨区地域活動支援コーナーの利用調整

須磨区役所3階に設置されている「地域活動支援コーナー」について、まちづくり課に登録している地域団体やボランティアグループ等の利用調整を行った。

- ・利用時間 月～金 9時～17時（ただし12時～13時は除く）
- ・利用件数 235件

（9）災害支援に関する情報提供

区社協窓口における被災地への募金案内、受付及び被災地情報の提供を行った。

7 相談・援助活動

（1）心配ごと相談所の運営

民生委員児童委員協議会の会長が相談員となり、地域住民の日常生活上のさまざまな相談に応じ、助言や各種制度や関係機関の紹介を行った。

- ・場所 須磨区社会福祉協議会 相談室2
- ・開設日時 毎月第1、3火曜日（13時～15時）
- ・開設回数 22回
- ・相談員 22人（各回相談員2人配置）
- ・相談件数 11件

(2) 生活福祉資金貸付

低所得者や障がい者の経済的自立と、生活の安定を目的とした貸付を行った。
また、地域福祉ネットワークや神戸市「くらし支援窓口」との連携により、一体的な支援を行った。

・貸付総件数 60件 貸付総額 23,597,200円

《内訳》

①教育支援資金

・貸付件数 44件 貸付金額 21,259,200円

②福祉資金

・貸付件数 15件 貸付金額 1,738,000円

③総合支援資金

・貸付件数 1件 貸付金額 600,000円

(3) 車いすの貸出し

高齢や疾病などの理由により、一時的に車いすを必要とされる区民に対して車いすの貸出しを行った。

・延べ貸出し件数 263台 (本区 153台・北須磨支所 110台)

8 福祉教育の推進

学校や地域等で福祉学習に活用してもらえるよう福祉教育用機材の貸出しを行うとともに、講師の調整や情報提供を行った。

(1) 小中学校からの相談への情報提供、講師紹介等

(2) 福祉教育用機材の貸出し

・貸出し件数 79件

《備品数・貸出件数》

| 種 類 | 在庫 | 貸出 | 種 類 | 在庫 | 貸出 |
|-------------------|-----|-----|-----------|------|----|
| 車いす | 15台 | 14件 | アイマスク | 45枚 | 6件 |
| 高齢者疑似体験セット(S/M/L) | 各4個 | 8件 | 小型点字器 | 35台 | 2件 |
| イヤードィフェンダー | 10個 | 4件 | ゴーグル、プレート | 10個 | 2件 |
| 白杖 | 4本 | 5件 | かるたセット | 2個 | 1件 |
| コミュニケーション麻雀セット | 8個 | 37件 | もちつきセット | 1セット | 0件 |

9 善意銀行の運営

広く区民から善意の預託を受けた金銭や物品などを管理し、必要に応じて地域福祉の推進のために払出しを行った。

(1) 金銭

ア)預託 60件 988,064円
イ)払出 43件 1,118,704円

《払出内訳》

| 内 容 | 件数等 | 金 額 |
|-------------------|-----|------------|
| こすもスマイル助成外部審査員謝礼 | 2件 | 12,108円 |
| 給食サービスグループ助成金 | 38件 | 760,000円 |
| 家庭養護促進協会チャリティー映画会 | 1件 | 27,000円 |
| 歩行杖・歩行杖用シール購入 | 2件 | 319,596円 |
| 合 計 | 43件 | 1,118,704円 |

(2) 物品

ア)預託 10件 (切手、石鹸、タオルケット など)
イ)払出 10件 (離宮ハイツ、児童館、区内福祉施設 など)

10 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金

地域団体に協力いただき、共同募金の趣旨や役割について啓発強化を行いながら、募金運動に取り組んだ。また、1月から3月末まで期間拡大募金に取り組み、「募金百貨店プロジェクト」を通じて、企業・事業所と連携した募金運動を行った。

・募金運動期間 平成30年10月1日(月)～平成31年3月31日(日)

①募金実績額 (一般、歳末) 6,573,589円

《募金種別内訳》

| 募金種別 | 実績額 | 概 要 |
|-------|-----------|--------------------------|
| 戸別募金 | 3,935,343 | 各地域団体等の協力による戸別募金 |
| 街頭募金 | 333,144 | 10月～12月の街頭募金 (実施回数12件) |
| 法人募金 | 1,037,612 | 企業、事業所、医院、歯科医院、薬局など |
| 職域募金 | 224,460 | バッジ・クリアファイル、クオカードなど資材募金 |
| 学校募金 | 534,216 | 区内幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、専門学校 |
| その他募金 | 508,814 | 個人、ボランティアグループ、イベント等 |
| 合 計 | 6,573,589 | |

②募金実績額（拡大期間1～3月） 104,517円

・募金百貨店プロジェクト 4件 76,510円

協 力：障害福祉サービス事業所ころわ、板宿商業連合会 青年部
ビューティーサロンキミロイヤル板宿店【新規】、
障害福祉サービス事業所さくら治療院【新規】

・その他、神戸市小学校長会等 28,007円

③地域配分額 3,188,207円（前年度募金実績額に応じた須磨区への配分）

共同募金を財源として、福祉啓発活動や須磨区内の各福祉関係団体等の活動に対して助成を行った。

〈〈内訳〉〉

| | |
|---------------|--------------------------|
| 高齢者福祉活動事業 | 685,692円（老人クラブ助成、歩行杖等） |
| 障がい者（児）福祉活動事業 | 532,808円（障がい者団体への助成等） |
| 児童・青少年福祉活動事業 | 925,170円（保護司会助成、子ども会助成等） |
| 母子・父子福祉活動事業 | 150,972円（母子福祉施設等） |
| 福祉育成・援助活動事業 | 686,081円（施設の地域交流事業等） |
| 公募助成事業 | 207,484円（こすもスマイル助成）【新規】 |

（2）歳末たすけあい募金

歳末の地域福祉施設や地域活動支援のため、共同募金と共に募金活動を実施し、助成を行った。

配分金額 1,658,516円

〈〈内訳〉〉

| | |
|------------------------------|------------|
| ひとりぐらし高齢者等給食サービスグループ（40グループ） | 1,196,304円 |
| ひとりぐらし高齢者等友愛訪問グループ（116グループ） | 348,432円 |
| 障がい者事業所（11か所） | 113,780円 |

（3）福祉学習

参加と協働を通じた共同募金における運動性の再生を目指し、次世代を担う児童・青少年に対し、募金運動を通じた福祉学習や街頭募金活動支援を行った。

・実施回数 6回

神戸市立竜が台小学校、神戸市立竜が台中学校、マリスタ国際学校、
兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校、落合児童館、大黒児童館

1 1 広報、啓発事業

（1）区社協だより「こすもす」の発行

区社協の活動報告や協力団体の情報等、写真やイラスト等を活用し、広く区民に親しみのもてる紙面づくりに努め広報、啓発を行った。

・発行回数 1回（平成30年10月1日）

・部 数 新聞折り込みにより区内全域及び関係団体に配布
年間51,400部

(2) 区社協ホームページの運営

ホームページの更新を通じて、災害支援募金や各種講座の案内、共同募金の活動報告等、適時更新し迅速な情報発信を行った。また、「Facebook」「ご近所 SNS マチマチ」にも区社協ページを開設し、タイムリーに広報活動を行った。

- ・内 容 区社協の概要、区社協だより、募集、お知らせ等
- ・更新回数 82回
- ・アドレス <http://www.suma-shakyo.or.jp/>

(3) マスコットキャラクターの活用

須磨区社協マスコットキャラクター「こすもちゃん」を広報、イベント時にイラストとして積極的に活用した。



春



夏



秋



冬



須磨区社協マスコットキャラクター
「こすもちゃん」